

市民の願い実現へ・今年も頑張ります！

寒風の中、市議団活動開始



新年を迎え、樋口議員と平良木議員は、2日朝から夕方まで、旧上越市内を縦断しながら、今年初の街頭宣伝を行いました。

政権交代後の政治の状況、来るべき参議院選挙での争点を明らかにし、暮らしをよくするにはどうしたら良いかを、市内数カ所で道行く人に訴えました。

高田繁華街では、「新年早々ご苦労様、ぜひがんばってください」との温かい励ましを受けたほか、玄関先の除雪に余念のない方からも手を振っていただくなど、寒風の中でも心は温まる一日でした。

一方、上野幹事長は2日午後から頸城区を街宣活

動。3日には橋爪団長も加わり、頸城区と大潟区などをくまなく回りました。

新しい政治情勢の下で、日本共産党が建設的野党として、政治をさらに前に進めるうえで果たさなければならない役割が大きくなっていることを街頭から元気に訴えました。

3日は大雪の寒い1日でしたが、家から飛び出してきて手を振ってくれる人や、すれ違う車から大きなクラクションを鳴らしてくれる人など、どこでも励まされました。日本共産党への大きな期待を感じた街宣でした。



12月28日、御用納めのあわただしい中、日本共産党議員団は、日本共産党上越地区委員会とともに、市長に対して、市民要望など73項目にわたる「2010年度予算に対する要望書」を提出し、合わせて市長と懇談しました。今回も昨年度と同様、景気悪化の深刻な状況の中で、雇用の破壊による市民の暮らしや、中小企業の経営が行き詰まり廃業や倒産の危機が心配されるもとでの予算要望となりました。

「予算要望」は市だけで対応できるもの以外に国の責任で対応しなければならない問題も数多く含んでいます。そのため、それらについては、市長として市民の暮らしを守る観点から、国・県へしっかりとした声を上げていくことを求めました。

「要望書」を構成している7つの大項目は次の通りです。

- 【1】金融危機などの景気悪化から雇用と中小企業を守る緊急対策
 - 【2】地域事業費・並行在来線などについて
 - 【3】市民が安全・安心に暮らせる医療・福祉の充実
 - 【4】全ての子どもたちへの行き届いた教育の実現
 - 【5】食の安全を確保し、意欲ある農家・生産組織が安心して励める農業政策
 - 【6】市民の安全を守る各種対策や市民負担の軽減
 - 【7】各地域固有の問題（道路・側溝・生活環境・暮らしなどの各方面にわたる市民要望）
- （詳しくは日本共産党議員団のホームページまたは議員団までどうぞ）

寂しい通りなんとかしなくちゃ 党議員団、本町商店街を視察

日本共産党議員団は5日、4人そろって高田本町商店街を視察しました。

松の内だということに人通りが少なく、みずから事業を営んでいる上野議員も「これでは商売はたいへんだ」と思いを重ねて語りました。

立ち並ぶ商店はどのお店も個性豊かで、品揃えも工夫されています。「みんないいお店ばかりなのにもっ

たいない」とは樋口議員の実感です。

この春で閉店予定の大和上越店も訪問。おりから開催されている高井進さんの作品展はすばらしい作品ばかり。「こうした地域の文化サロンとしての役割がデパートならではのね」と平良木議員もボツリ。

なお、中心市街地活性化



閉まっているシャッターも目立ちます

の方向を探ろうと、橋爪団長が議員団を代表して、本町3・4・5丁目商店街振興組合との懇談を申し入れました。



旧高田共同ビル（長崎屋あと、中央の白いビル）の西側裏手。来年度には取り壊され、核になる新しい建物に生まれ変わります。

日本共産党上越市議員団ニュース

No.215 2010年1月10日

連絡先 橋爪 法一 548-3628 (吉川区代石)
 樋口 良子 544-6802 (中門前3)
 上野 公悦 530-2203 (頸城区中柳町)
 平良木 哲也 525-9096 (上中田)

雇用・営業を守る緊急対策など76項目

「2010年度予算要望書」を提出

中小企業の